

## ＼産経オンライン英会話 Plus の基幹コース／ 「日常英会話」テキストを全面リニューアル！

～日本の CEFR 普及の第一人者、投野由紀夫教授が改訂監修：CAN-DO リスト強化～

産経ヒューマンラーニング株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：中谷友紀、以下「当社」）は、オンライン英会話サービス「産経オンライン英会話 Plus」の基幹コースである「日常英会話」テキストを全面リニューアルいたしました。本リニューアルでは、各レベルの CAN-DO（できるようになること）を全面的に見直し、学習者が実生活で必要となる「英語コミュニケーション能力」をより効果的に習得できる設計へとアップデートしています。改訂にあたっては、日本の CEFR（欧州言語共通参照枠）普及の第一人者である東京外国語大学の投野由紀夫教授が監修。各レベルで身につけるべき CAN-DO の網羅性や、理解すべき文法事項の妥当性をご指導いただいています。

### 【本件のポイント】

- 日本の CEFR（欧州言語共通参照枠）普及の第一人者である東京外国語大学の投野由紀夫教授が改訂監修。国際的な指標に基づき、学習レベルに合わせた最適な学習項目を配置。
- 各レベルを4つのパートに分け、目標とする CAN-DO をカテゴリ別に整理。学習者が自分がつきたい力に合ったレッスンを選びやすく、学習効果を更に高められるように。
- 日常生活の出来事や手順などをまとめた量の英語で話す「説明する力」を養うカリキュラムを強化。

### 【本件の概要】

「産経オンライン英会話 Plus」には 3,000 以上のレッスンが用意されています。留学準備、外国人観光客対応、IT 英語など、さまざまなレッスンを新規リリースして参りましたが、この度、受講者が最も多い基幹コース「日常英会話」のリニューアルの運びとなりました。「日常英会話」コースは、学生・社会人・企業受講生など、年代を問わず全属性の方に利用されておりますが、時代環境の変化もあり、レッスンのシチュエーションや取り扱うテーマなども、より実際の会話への即役立ちが感じられる、最新の内容にてお届けする必要があると判断し、この度の改訂となりました。

また、CEFR の定義に沿った CAN-DO がラインナップできているかも見直しをかけるために、日本の英語教育における CEFR 普及の第一人者である投野由紀夫先生を監修に迎え、より実用的で効果的な学習体験を提供するために本コースのリニューアルを実施いたしました。

## 【「日常英会話」コース利用のメリット】

本コースでは、各レベル（A1～B1）の100レッスンを4つのカテゴリに分類しています。これにより、第1回から順に受講するだけでなく、自身の強化したい分野に合わせてレッスンを選択することが可能になりました。

特に中盤の「Narrative（説明する力）」パートでは、写真や図版を多用し、料理の手順説明や看板の内容説明など、実用的なシーンでのアクティビティを通じて「説明する力」を楽しく身につけられます。また、B2コースではディスカッションに役立つ表現を常に画面に表示させながら学習することで、自分の意見を伝え、相手と議論を深めるスキルを確実に習得できます。



## 【リニューアル 3 つのポイント】

### 1. CAN-DO リストを全体リニューアル

投野由紀夫教授が監修 日本の CEFR 普及の第一人者であり、NHK 語学番組でも知られる投野由紀夫先生（東京外国語大学大学院教授）の監修により、学習者に適切な設計へとアップデートしました。各レベルで含むべき基本文法や、習得すべき項目を精査し、レッスンアクティビティへ落とし込んでいます。



©HIROKI YAMAGUCHI

東京外国語大学大学院/総合国際学研究院教授/ワールドランゲージセンター長  
**投野由紀夫先生**

専門はコーパス言語学、第二言語語彙習得、辞書学。

日本における CEFR 普及の第一人者・CEFR-J 科研第2・3期（2008-2015）リーダー。

編著書に『CAN-DO リスト作成・活用 英語到達度指標 CEFR-J ガイドブック』（大修館書店、編著、2013）『ネイティブの会話がわかる！ ビッグデータで選んだ超頻出フレーズ100』（NHK 出版、著、2025）他多数。NHK ラジオ「基礎英語3」（2016～2020年度）NHK テレビ「英会話フィーリングリッシュ」（2023～2024年度）など講師を歴任。

## 2. “英語で説明する”パートのアクティビティを強化

A1/A2/B1 コースの後半（Lesson51～75）を、まとまった量の英語を話す「説明する力」がつく内容に刷新しました。写真や図版をふんだんに使い、英語の看板の説明や料理の手順など、実用的なシーンでのアクティビティを大幅に強化しています。

会話のキャッチボールだけでなく、日常生活の中で何があったか出来事を伝えたり、学校での発表など、ある程度まとまった量の英語を話す力も、実生活では重要です。また、資格試験でもよく問われる出題形式でもあります。

Level B1 General English  
Lesson 40

**5 LANGUAGE FOCUS**  
**Explain Cooking Steps in Detail**  
調理の手順を詳しく説明する  
Directions: First repeat after your tutor and then read aloud again by yourself.  
課題: 先生の後に読んでもらい、その後、今度はひとりで発音してみましょう。

First, prepare the ingredients by cutting everything.  
Next, mix everything together in a large bowl.  
After that, heat the pan over medium heat.  
Then, cook it for a few minutes until it firms up.  
Finally, serve it on a plate while it's hot.

最後に、材料を切って準備する。  
次に、すべてを大きめのボウルに入れて混ぜ合わせる。  
そのあと、フライパンを中火で温める。  
それから、数分ほど固まってくるまで加熱する。  
最後に、熱いうちにお皿に盛り付ける。

**6 ACTIVITY**  
Activity 1: Please refer to the photo recipe below for detailed instructions on how to make curry.  
練習1: 以下の写真レシピを参考に、カレーの作り方の手順を詳しく説明してみましょう。



1) 材料を準備 玉ねぎ、ジャガイモを切る。  
2) 野菜の皮をむき、切る。  
3) 油、野菜の順で炒める。  
4) 水を加えて、やわらかくなるまで中火で煮る。  
5) カレーパウダーを加えて数分煮て完成。

Activity2: Follow the steps below to explain to your tutor how to make your own original miso soup.  
練習2: 以下の手順を参考に、あなたオリジナルのみそ汁の作り方を講師に説明してあげましょう。

**My Miso Soup**  
1) 材料を準備 (←自由に考えよう)  
2) 皮をむく/皮で煮る (←必ず準備 ※必要な場合のみ)  
3) 材料を切る (dice/slice/chop)  
4) 出汁をとる。  
5) やわらかくなるまで煮る。  
6) 味噌を加えて、溶かす。



Hints peel 皮をむく stir-fry 炒める pour water 水を注ぐ  
cook until soft 柔らかくなるまで煮る low/medium/high heat 弱火/中火/強火  
make the soup stock with ~ ~で出汁をとる dissolve 溶かす

Level B1 General English  
Lesson 38

**5 LANGUAGE FOCUS**  
**Telling what the sign says**  
看板や掲示物に、何が書かれているかを伝える / 尋ねる  
Directions: First repeat after your tutor and then read aloud again by yourself.  
課題: 先生の後に読んでもらい、その後、今度はひとりで発音してみましょう。

It says we need to show our ID at the entrance.  
There's a sign saying photography is not allowed.  
The sign tells drivers to slow down near the gate.  
It's written that we need to register online first.  
What does it say?

入り口で身分証を提示する必要があるって書いてあります。  
写真撮影は禁止と書かれた看板があります。  
その標識は、運転手にゲート付近で減速するように注意しています。  
まずオンラインで登録が必要と書かれています。  
何て書いてありますか？

**6 ACTIVITY**  
Activity 1: Describe what they say and explain what you need to be careful about using the expressions in this lesson for the pictures below.  
練習1: 下の写真についてこのレッスンで学んだ表現を使い、何が書かれているか説明し、注意すべきことを説明しましょう。



Activity2: Below are examples of signs commonly seen in Japan. Explain each one in detail as if you were talking to a foreign visitor (tutor) who is sightseeing in Japan.  
練習2: 以下は、日本にある掲示物の例です。観光で日本を訪れている外国人に、できるだけ詳しく説明してみましょう。



Hints caution 注意 carry out 持ち運ぶ No smoking 喫煙禁止  
No littering ポイ捨て禁止 No unauthorized entry 関係者以外立入禁止  
Do not rush 駆け込み乗車は禁止

## 3. B2 コースのディスカッションテーマを刷新

衣食住からAI、自動運転、カスタマーハラスメントといった現代の諸問題まで、50のディスカッションテーマをセレクトしました。また、自分の意見を伝える、同意を示す、理解を確認するといった「ディスカッションで役立つ7カテゴリ30表現」を繰り返し学ぶことで、対話力を高めます。

 **英語ディスカッションに役立つ表現・7カテゴリ**

 自分の意見を伝える

 同意を示す

 違う意見を述べる

 具体例を求める

 自分の理解を確認する

 相手の理解を確認する

 理解を訂正する

**ディスカッションテーマ例**

- Dream Cities Around the World: Where Would You Like to Live?  
【移住】世界の憧れの都市: あなたはどこに住んでみたいですか?
- Are You Doing Enough to Avoid Getting Sick?  
【健康】病気にならないために十分なことをしていますか?
- How Are Pets Changing Modern Families?  
【ペット】ペットは現代の家族をどう変えていますか?
- What Would Happen If Everyone Lived to 120?  
【超高齢化社会】もしすべての人の寿命が120歳になったらどうなりますか?
- Have You Ever Been a Victim of False Advertising or Online Scams?  
【広告の力】虚偽広告やオンライン詐欺などにだまされたことはありますか?
- Are We Ready for a Driverless Future?  
【自動運転】私たちは自動運転の未来に備えられているでしょうか?
- Will AI Take Away Human Jobs?  
【AI】AIは人間の仕事を奪うでしょうか?
- Where Does Complaining Cross into Customer Harassment?  
【ハラスメント】クレームはどこからカスタマーハラスメントとみなされますか? など

## ■産経ヒューマンラーニングについて <https://human.sankei.co.jp>

産経新聞グループの信頼を届ける『株式会社産経デジタル』・「学ぶ」「働く」「支える」を応援する『ヒューマンアカデミー株式会社』・「Your Global Partner」『トランスコスモス株式会社』の3社による共同事業で、安心・安全・高品質なオンライン英会話サービス「産経オンライン英会話 Plus」を提供しております。

フィリピン人講師、ネイティブ講師、日本人講師によるレッスンで初心者から上級者の方まで安心して学んでいただけます。また、現在までに法人 500 社、学校 350 校以上にレッスンを提供しています。



## ■ヒューマングループについて <https://www.athuman.com/>

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開し、2025 年 4 月に創業 40 周年を迎えました。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 340 拠点以上、海外 4 カ国 5 法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

ヒューマンホールディングスは、日本リスティングコンソーシアムの後援パートナーです。



日本リスティングコンソーシアム  
学び続けよう、未来のために。

### 会社概要

産経ヒューマンラーニング株式会社

- 代表者：代表取締役 中谷 友紀 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア
- 資本金：5,000 万円 ●URL：<https://human.sankei.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ■ 産経ヒューマンラーニング 広報担当 橋本  
TEL：03-6388-0110 FAX：03-5925-6545 E-mail：customer@sh-learn.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林・平  
E-mail：kouhou@athuman.com